

令和7年度 保護者による学校評価

沖縄県立開邦高等学校

集計人数=115

↓評価：4～a～3.25～b～2.5～c～1.75～d～1

項目	評価項目	評価平均	評価
1	(学年別人数)		
学校運営(教育目標)	2 校長を中心に職員・生徒・保護者が一体となって活力ある教育活動が行われている。	3.44	a
	3 各学科(学術探究科・芸術科)で特色ある教育活動が行われている。	3.56	a
	4 自己理解を深め、様々なことに挑戦することで、自分のよさや可能性を認識する教育活動が行われている。	3.43	a
	5 己を律しつつ自立し、自ら主体的に学習に取り組む力を育成する教育活動が行われている。	3.42	a
	6 課題発見力・批判的思考力・創造力や本質的な学びに向かう探究力を育成する教育活動が行われている。	3.43	a
	7 高い規範意識と道徳性を養い、他者の立場に立って考え思いやる心を育成する教育活動が行われている。	3.34	a
	8 多様な価値観や芸術・文化を重んじる豊かな感性及び国際性を育む教育活動がなされている。	3.41	a
	学習活動	9 生徒の実態把握や入試問題分析等を踏まえた、質の高い授業実践に努めている。	3.42
10 適切な課題・補習・面談等が実施され、自学自習時間の増加が促されている。		3.28	a
11 ICT(電子黒板・1人1台端末等)を活用した授業・課題等に取り組んでいる。		3.47	a
特別活動	12 部活動・生徒会活動・学校行事等は年間を通して適切に計画・実施されている。	3.34	a
	13 部活動・生徒会活動・学校行事等を充実させ、自主性・協調性・連帯感の育成に努めている。	3.33	a
	14 心の拠り所となり自尊感情が得られるHR活動の充実に努めている。	3.39	a
健康安全	15 生徒の健康管理及び安全管理に努めている。	3.42	a
	16 生徒の健康相談及び教育相談(スクールカウンセラーの活用を含む)の充実に努めている。	3.28	a
	17 登下校時の安全指導及び交通マナーの向上に努めている。	3.41	a
生徒支援	18 時間のけじめ・挨拶・身だしなみ等の基本的な生活習慣の確立及び自律的な生活態度の育成に努めている。	3.37	a
	19 人権の意義や重要性等の意識を高めるとともに、いじめ等の未然防止・早期対応に取り組んでいる。	3.40	a
	20 スマートフォン使用のルールとマナーの涵養及びSNSにかかる危険性について取り組んでいる。	3.31	a
進路支援	21 進路目標実現に向けた各種講座・面接・全国模試・講演会等の実施に努めている。	3.60	a
	22 進路目標実現に向けた計画的・系統的・継続的な進路指導及び最後まで諦めない指導・支援に努めている。	3.49	a
	23 総合的な探究の時間や講演会等による職業観の育成に努めている。	3.54	a
	24 進路情報の充実に努めている。	3.55	a
PTA・地域	25 教育活動の広報に努め、開かれた学校づくりを推進している。	3.48	a
	26 家庭への連絡や意思疎通を積極的に行い、理解と協力を求めている。	3.44	a
	27 学校からの情報(案内・お知らせ等)が家庭に着実に伝わるように努めている。	3.57	a
	28 PTA活動は協力的で活発である。	3.34	a
環境整備	29 施設(校舎内)が適切に整備されており、学習環境が整えられている。	3.48	a
	30 施設(校舎外)が適切に整備されており、美化・緑化を推進している。	3.43	a
事務	31 事務窓口や電話の対応が適切である。	3.64	a

